

調 査 報 告 書

NO.

様

下記、ご依頼内容に基づき、調査致しましたので
次の通りご報告致します。

記

調 査 期 間	平成24年 10月 30日 (火)
調 査 事 項	被調査人の不貞事実の確認調査
調 査 要 点	上記、調査事項による客観的状況証拠の取得
被 調 査 人	様
住 所	東京都 区 -
勤 務 先	
所 在 地	東京都 5 -

行 動 経 過

平成24年 10月 30日 火曜日

05:14

当方、ご依頼人様のご指示により、車両1台、オートバイ1台、自転車1台
を用意して、被調査人様 (以下、「本人」と
記す。) の自宅 (区 - 以下、「自宅」と記す。) 付近に到
着し、直ちに周囲を確認する。

～省略～



景色を眺める等した後、本人と女性Aは接吻をする。

12:25

本人と女性Aは、展望台方向に歩いて行く。



～相手女性の顔もはっきりと撮影可能～



～この後は、相手女性の所在調査も継続可能～

<<報告書の内容>>

- (1) 指示された、明確な開始場所、日時の記載と写真
- (2) 相手女性と合流するまでの詳細な行動経過と写真
- (3) 相手女性と合流した後の二人の様子や経過と写真
- (4) 相手女性と別れたあとの帰宅先とその経過・写真
/他